

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	お客様の個々の状態の理解、認知症の方への理解をスタッフがより一層深めるにはどうしたらよいか。	介護職員という専門性を持ち、スタッフがお客様に対するアセスメントを行い、チームケアに臨む。	研修や会議にて、スタッフ間で認知症の理解をする為の専門的方法を学び習得する。 課題を挙げBS法やストレングスでお客様のニーズを知る。	3ヶ月
2	40	日々の食事もお客様には好評を頂いているが、外食やお出かけが出来ないこともあり食を楽しむ機会をもっと増やしたい。	自施設で出来る食事会のイベントを定期的開催する。	季節ごとの開催や旬の物を取り入れた希望の食事メニューをお客様から募り、お客様参加で準備等お手伝いいただく。	3ヶ月
3	34	お客様の夜間の急変や事故発生に備えてスタッフ全員の心構えや取り組みを強化したい。	夜間救急、急変対応に対する研修を行い、スタッフに意識づける。 事故については必ず検証を行い、予防に努める。	夜間対応のマニュアルに従って、シュミレーションを行い、すべてのスタッフが対応出来る習慣をつける。 日々のヒヤリハットを気付きとして収集・集約し必ず検証を行う。	3ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。